



入学生宣誓の様子(→P1)

特集

平成30年度 卒業式・修了式、 平成31年度 入学式が行われました

- THE大学インパクトランキング2019にランクイン!
- 開学70周年記念事業、始動!

- 01 特集
- 03 TOPICS
- 05 学生の活躍／お知らせ
- 06 国際交流／受賞関連
- 07 イベントカレンダー／寄附顕彰

2020年に開学70周年を迎えます

DONATION

70th
ANNIVERSARY
NAGOYA CITY UNIVERSITY

開学100周年を見据え、学生会館の
リニューアルを始めとした各キャンパスの
施設整備などの記念事業を行うために、
皆さまからの寄附金を募集しております。

問合せ：事務局総務課
tel.052-853-8005

平成30年度 卒業式・修了式、平成31年度 入学式が行われました

平成30年度卒業式・修了式(3月25日(月))が名古屋国際会議場、
平成31年度入学式(4月5日(金))が、リニューアルされたばかりの名古屋市公会堂にて行われました。
本学から1,045名の卒業生が巣立ち、1,141名の入学生が新たに本学の門をくぐりました。

卒業生の門出を祝して、本学の学生が在籍するよさこいサークル「常磐(ときわ)」のみなさんが踊りを披露。

卒業式・修了式



卒業生答辞



入学式



国内外の大会で優勝を重ねている医学部5年の田多加津輝さんのジャグリングの妙技で入学生をお出迎え。



本学アカペラサークル「Andante」が美しいハーモニーを披露。



入学生宣誓

卒業式・修了式、
入学式をもう一度
YouTubeで!

卒業式・修了式



入学式



THE大学インパクトランキング2019にランクイン!

2019年4月3日(水)、英国の教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」が発表した大学インパクトランキングで、本学は総合ランキングで国内同率4位(世界101-200位)にランクイン!
また、SDG別のランキングでは、SDG3「すべての人に健康と福祉を」において、国内1位、世界15位にランクインしました。
大学の社会貢献の取り組みを、国連のSDGs(持続可能な開発目標)の枠組みを使って可視化する初のランキングです。今後も世界をリードする大学を目指し、国際社会共通の課題に積極的に取り組んでいきます。



開学70周年記念事業、始動!

2020年の開学70周年に向け、2019年3月6日(水)に、第1回目の「開学70周年記念事業実行委員会」が開催されました。実行委員会では、2019年度の事業計画として、協定大学とのシンポジウムや部活動等課外活動団体の学生・OB・OGサミットなどのイベント、記念ロゴマークを用いたグッズなどの広報、学生会館の改修や各キャンパスでの整備事業、寄附の必要額や募集方法、記念誌の編さんなどを議論しました。2019年度より、いよいよ記念事業が本格的に始動します。

<各キャンパスでの整備事業のイメージ>



医学部



薬学部



芸術工学部(寺嶋利治研究室制作)



看護学部

学生会館建物等の愛称・名称の公募および投票を開始しました!



学生会館外観



学生会館内装

<公募> 2019年6月7日(金) 締切

●対象/本学学部生・大学院生

- ①1階生協食堂の名称 ②2階大ホールの名称
③2階(仮称)ガイダンスゾーン(現「談話室」)の名称

<投票> 2019年8月9日(金) 締切

●対象/本学学部生・大学院生、教職員、卒業生

- ①学生会館建物の愛称
②2階(仮称)70周年記念センターの名称
③2階(仮称)同窓会ゾーンの名称

詳細は、本学ウェブサイト「開学70周年記念事業 学生会館等の愛称・名称の公募及び投票」ページをご覧ください。みなさんのご応募及びご投票をお待ちしています!



6月から開学70周年グッズを販売!

2019年6月から、開学70周年記念ロゴマークをあしらった、ポロシャツとトートバッグを販売します。ポロシャツはカラーはホワイトのみで、サイズは、S、M、Lの3種類、2,800円(税込)。トートバッグは1,000円(税込)です。各キャンパスの生協で販売します!

なお、販売によって得られた収益の全ては開学70周年記念事業基金に寄付されます。ぜひお求めください!

※イラストはイメージです。



研究成果で社会にイノベーション創出を！ 産学官共創イノベーションセンター設置

産学官共創イノベーションセンターは、研究・産学官連携の推進によるイノベーション創出を目的に設置した組織です。

本センターは、研究戦略企画の立案や大型研究費の獲得支援を行う「研究支援グループ」と知的財産の創出・管理・活用を行う「産学官連携グループ」で組織されています。大学での研究の初期段階から産学官連携・技術移転・実用化に至るまで一貫した体制でサポートします。

研究・産学官連携に関する相談を一貫してお受けすることは勿論のこと、積極的に共同研究の調整・研究グループ形成・資金獲得を推進し、イノベーションの創出を目指します。

＜センター長挨拶＞

「戦略性を持って世界に飛躍する名市大」(名市大未来プラン)を実践するために戦略的に研究力を高めること、そして公立大学として「地域社会の明るい未来を育む研究拠点機能」(大学憲章)を発揮して社会に貢献していくことは、本学にとって根源的なミッションであります。その実現の一環として、教員の研究成果である知的財産を社会で活用し、外部資金を獲得し、研究成果社会還元サイクル(右上図)を効率よく回転させることが不可欠です。

本学の平成29年度特許権実施等収入は公立大学で1位になりました。この収入額は、平成25年度の約2.5倍であり、平成30年度はさ

らに約6倍になる予定です。

本学での産学官連携の成果は、急速に伸びています。この勢いを加速させるために主に公的外部資金獲得を目指して2016年に発足したUniversity Research Administration (URA) オフィスと研究成果の知財化・実用化を推進する社会連携部門を統合し、「産学官共創イノベーションセンター」を設置しました。これにより、研究・産学官連携の一貫した支援体制でさらなるイノベーション創出を目指していきたくと考えております。

更なるご協力・ご貢献・ご支援を切にお願いいたします。



センター長
理事(研究・国際)
今泉 祐治

DATE 2019.2.17

学部や世代を超えて人をつなぐ 名古屋市立大学交流会を開催

2019年2月17日(日)、平成30年度の交流会総会・講演会・懇親会を開催しました。当日は総会にて土屋隆交流会会長の再任を決定したほか、演出家・映画監督の堤幸彦氏の講演、最後に懇親会を開催し、学部や世代を超えて参加者が交流を深めました。



堤幸彦氏の講演の様子

名古屋市立大学交流会とは？

本学の発展と社会貢献を目的とした、卒業生、現・旧教職員などで構成される全学レベルの同窓会組織です。

■名古屋市立大学交流会ウェブサイト
<http://www.koryukai.jp/>



DATE 2019.2.4

医学部附属病院

再生医療に関する協定締結記念特別講座 「もっと身近になる夢の医療 ～患者さんに届く『再生医療』の今～」を開催

2019年2月4日(月)、名古屋市立大学病院において、名古屋市立大学と蒲郡市との「再生医療の実施における相互協力に関する協定書」の締結を記念して、再生医療に関する特別講座を開催しました。

夢の医療として期待されている再生医療の開発から治療にいたる最新報告や蒲郡市の取り組みなどについて、本学、蒲郡市及び企業(J-TEC)がそれぞれの立場からの基調講演とパネルディスカッションにより、市民や医療関係者など約100名の参加者に対して再生医療の将来展望を紹介しました。



(写真左から)座長: 森田明理 副病院長 パネリスト: 皇賢一郎 J-TEC代表取締役 社長執行役員、鳥山和宏 形成外科部長、神谷武 臨床研究開発支援センター長

DATE 2019.3.27

名古屋市立大学×藤田医科大学 包括連携協定を締結

2019年3月27日(水)、新たな他大学との連携として、藤田医科大学と包括連携協定を締結しました。今後、両大学と地域社会の一層の発展に資するため、教育、研究、医療等に関して連携を推進し、学術及び医療の発展並びに人材の育成に寄与していきます。



DATE 2019.5.7

名古屋市立大学×豊田工業大学 連携協定を締結

2019年5月7日(火)、新たな他大学との連携として、豊田工業大学と連携協定を締結しました。今後、両大学と地域社会の一層の発展に資するため、教育、研究、社会貢献等に関して連携を推進し、学術及び産業の発展並びに人材の育成に寄与していきます。



DATE 2019.2.9

大学院 医学研究科

「慢性疼痛に対する集学的アプローチの実際 ～心理療法、理学療法をとりいれた多職種実践ワークショップ～」を開催

2019年2月9日(土)、名古屋市立大学病院にて、本学医学研究科主催「慢性疼痛に対する集学的アプローチの実際～心理療法、理学療法をとりいれた多職種実践ワークショップ～」を開催しました。講演会には70名の参加者が集まり、その後のグループワークにも30名の医療従事者が参加されました。多職種の医療従事者が集まり架空の症例に対する治療方法を話し合っって検討する集学的アプローチを実際に体験してもらい、参加者は活発に議論を交わっていました。



DATE 2019.3.11

大学院 医学研究科

国際シンポジウム

Nagoya Immunology Network in NCU 開催

2019年3月11日(月)に、国際シンポジウムNagoya Immunology Network in NCUが開催されました。医学研究科免疫学教室 山崎小百合教授が平成30年度名古屋市立大学特別奨励費を獲得し、名古屋に新しい国際的な免疫研究のネットワークを作る目的で企画されました。名古屋にゆかりの免疫学者12名とイタリア・メッシーナ大学 Guido Ferlazzo教授、スウェーデン・カロリンスカ研究所 Mikael Karlsson教授が最新の免疫学研究について講演、海外からの若手研究者を含む21名のポスター発表もあり、170名以上の参加がありました。今後も免疫学研究の発展、国際的な若手育成に貢献していきます。



DATE 2019.3.30

大学院 医学研究科

市民公開講座「不育症のエビデンス」を開催

2019年3月30日(土)、JPタワー名古屋にて第一回日本不育症学会を開催しました。記念すべき第一回の学会は全国から参加があり、「こんな学会があつてほしかった!」と嬉しい声を聞くことができました。教育講演「不育症のエビデンス」を市民公開講座として一般の方にも開放し、不育症の標準的な検査・治療と最近の研究について杉浦真弓教授が講演しました。多くの市民の参加があり、中には名古屋市立大学病院で治療した不育症患者さんがお子さん連れで参加する姿も見られました。



DATE 2019.2.1

事務職員育成プランを策定

本学は、2006年4月に公立大学法人として名古屋市から独立し、10年余が経過しました。この間、社会のあらゆる分野で急速な変化が進行し、大学は、産業界や地域等との連携など大学の枠を超えた取り組みや教育研究の国際的展開等の戦略的な推進など、さまざまな側面での改革が求められており、こうした諸課題に対応するため、大学職員の資質能力の向上が求められています。本学では、職員の人事・研修を担う部門でワーキンググループを設置し、「名古屋市立大学事務職員育成プラン」を策定しました。今後、大学や病院の運営の原動力となる教員や技術職員の働きを支えることにより、より魅力的な大学となるよう教職員一体となって運営を行っていきます。

DATE 2019.2.25

看護学部

なごや看護生涯学習公開講演会を開催

2019年2月25日(月)、「看護本来の専門性を発揮するために～キャリアデザインを見据えて～」をテーマに、国立研究開発法人国立看護大学校長の井上智子氏による同講演会を開催しました。看護の専門性を発揮するための取り組みと今後の展望について、専門看護師の育成や政策に携わってきた経験をふまえたご講演は、参加者の刺激になりました。





学生の活躍



芸術工学部

岐阜県大垣市の市役所新庁舎・シンボルモニュメントに選出!

2020年1月に利用が始まる、岐阜県大垣市役所新庁舎に設置されるシンボルモニュメントが一般公募され、本学芸術工学研究科博士後期課程3年の高野真吾さんの作品『翔』が選ばれました。未来へ羽ばたく子どもたちや水をイメージした、高さ約5メートル、幅、奥行各約4メートルのブロンズ製の作品。全国から応募があった41点の中から、学識経験者らでつくる審査委員会による審査と市民アンケートで決定されました。このモニュメントはこの月から制作がスタートし、2021年4月に新庁舎前に設置される予定です。

人文社会学部

学生が期日前投票所を運営しました!

2019年1月23日(水)、人文社会学部の学生が愛知県知事選挙に伴って滝子キャンパスに設置された期日前投票所で、運営業務に従事しました。本学の期日前投票所の設置は、2016年の参院選、2017年の市長選に続き、今回で3回目となります。当日は本学の学生や近隣住民が終日、期日前投票に訪れました。運営に参加した学生からは「緊張しましたが、ほかでは経験できない貴重な機会となりました」との感想が聞かれました。



大学院 医学研究科

第25回 コニカミノルタ画像科学奨励賞(連携賞)を受賞!

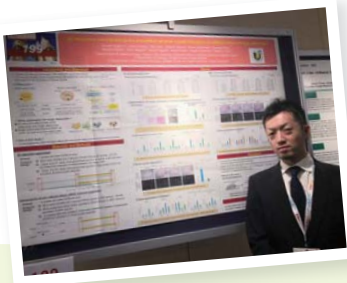
大学院医学研究科博士前期課程2年の田中勇太郎さん(写真左から2番目)が、第25回 コニカミノルタ画像科学奨励賞(連携賞)を受賞しました。研究テーマは「尿路結石形成機序解明に向けた構成結晶相と含有有機成分の二次元マッピング」で、大阪大学、東北大学をはじめとする多くの大学・研究施設との医工連携プロジェクト“METEOR Project”として進められています。尿路結石の形成機序の解明を目指し、尿路結石の二次元マッピングという新たな分析方法を開発したことが高く評価されました。



大学院 医学研究科

国際学会で Best Poster Award 受賞、国際学術誌への掲載決定!

大学院医学研究科博士前期課程4年の杉野輝明さんの研究成果が、国際学会(European Association of urology (欧州泌尿器科学会))で Best Poster Awardに選出されただけでなく、American Journal of Physiology - Renal Physiologyに掲載されることになりました。研究内容は、頻尿を改善する薬によって、白色脂肪細胞から変化したベージュ細胞が、腎臓内の結石の成長を抑えている事実を明らかにしたものです。今後は、この現象のメカニズム解明を研究するそうです。



医学部

国際学会での発表が Topic Highlightに選出!

医学部M5の山本周平さん(臨床病態病理学 MD-PhDコース所属)が、2019年3月27日~30日に、韓国・ソウル市で開催された「6th Asian Society of Head & Neck Oncology」でのオーラル(口頭)一般演題発表「Rapid and simple multiplex RT-PCR assay for fusion genes specific to salivary gland tumors (multiplex RT-PCRによる唾液腺腫瘍の融合遺伝子検出系の確立)」で、83題の中から8題のTopic Highlightのひとつに選出されました。



お知らせ

本学事務職員が、中央省庁へ派遣されます

2018年4月に2人の事務職員を文化庁および日本学術振興会へ派遣したことに続き、2019年4月から、新たに1人の事務職員を文化庁へ派遣することとなりました。昨年度、文化庁へ派遣された職員は、全国からの人材が集う中央省庁で、見識の幅と人脈を広げながら更なる成長を遂げ、この4月に本学に帰任しました。今後も中央省庁への派遣をはじめとする事務職員の人材育成を通じて、本学の発展に寄与してまいります。



大場由紀(前列右:文化庁派遣)

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE

国際交流

共催フォーラム「愛知県で生活する外国人の保健医療アクセスを考える」を開催

2019年2月23日(土)に名古屋国際センターにおいて、看護学研究科国際保健看護学と名古屋国際センターとの共催フォーラムを行いました。国際保健看護学が実施した調査結果をもとに、調査協力者である外国人の方々、在留外国人の支援者の方々、行政職者、医療従事者と研究者らが活発な意見交換や交流を行い、引き続いて今後、互いが協働して取り組むべき課題を共有することができました。



梨花女子大学薬学部との合同シンポジウム

2019年2月27日(水)-28日(木)、薬学研究科では、2016年度に学部間国際交流協定を締結した韓国の梨花女子大学薬学部と第3回のジョイントシンポジウムを行いました。薬学部長を含む梨花女子大学の教員5名を薬学研究科へ招聘し、両大学における研究活動を紹介しあうことに加えて、学生の相互派遣や大学間交流協定締結に向けた交流拡充など、今後の学術交流に関して活発な意見交換を行いました。



ハルリム大学看護学部昇格式典への招待

2019年3月7日(木)、ハルリム大学医学部看護学科の「看護学部」昇格記念式典とカンファレンスが開催されました。看護学研究科金子典代准教授が招待を受け、式典において本学との交流プログラムの紹介、日本の超高齢化社会の状況、看護職と多職種の協働のあり方について講演を行いました。2020年には、ハルリム大学との交流が10周年を迎えます。現在は、学生間交流だけでなく共同研究も開始されており、今後も更なる交流を推進していきます。



馬場駿吉名誉教授が第72回 中日文化賞を受賞しました

長年の芸術評論活動および元名古屋ポストン美術館館長としての功績等により、中日文化賞を受賞されました。受賞を心から祝い申し上げますとともに、今後の一層のご活躍をお祈りいたします。



名古屋市立大学名誉教授
元医学部附属病院長
馬場 駿吉

名誉教授称号授与

以下の各位に、2019年4月1日付で名誉教授の称号が授与されました。それぞれの専門分野において研究・教育に尽力される一方、本学の発展および管理運営に大きく貢献された各氏に、多年にわたるご尽力を感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 医学研究科
和田 郁雄 教授 | 人間文化研究科
寺田 元一 教授 |
| 医学研究科
村上 信五 教授 | 芸術工学研究科
奥田 郁夫 教授 |
| 人間文化研究科
鋤柄 増根 教授 | 芸術工学研究科
國本 桂史 教授 |



PRIZE 受賞

※受賞期間：2019年1月1日～2019年4月30日 ※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載

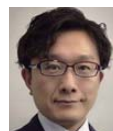
■医学研究科

European Association of Urology 2019
Best Poster Award



助教
田口 和己

第107回
日本泌尿器科学会総会
総会賞



准教授
岡田 淳志

■医学部附属病院

平成30年度
医学教育等関係業務
功労者表彰



看護部
小塚 裕子

■医学部附属病院

平成30年度
医学教育等関係業務
功労者表彰



看護部
佐藤 こずえ

■芸術工学研究科

環境省 みどり香るまちづくり
企画コンテスト
日本植木協会賞



講師
大野 暁彦

第22回 文化庁メディア芸術祭・
アート部門
「審査委員会推薦作品」入選



准教授
小鷹 研理

天皇陛下御在位三十年 慶祝行事に本学学長が招待されました

2019年2月24日(日)に国立劇場で開催された「天皇陛下御在位三十年記念式典」、2月26日(火)に宮中で開催された「御即位三十年宮中茶会」に、本学学長が招待され、祝意を表するため出席しました。

元号は「令和」となりましたが、本学は教育・研究・社会貢献の面で、これまでの歩みを緩めることなく、新時代を切り拓いてまいります。

イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用・定員	申込方法
6.21 FRI	第143回 「元素化学:化学と元素と周期表の話」 講師:システム自然科学研究科 教授 笹森 貴裕	18:00~20:00 中区栄 ナディアパーク内 デザインセンタービル7階 7th cafe (セブンスカフェ) 費用:600円(飲み物+お菓子) 定員:先着30人	お名前・ご住所・ご希望の回(開催日)をご記入の上、お申し込みください。 メール:scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL:052-872-3461 FAX:052-872-1531 ※開催日の1カ月前から、次回開催分の受付を開始いたします。 詳しくはサイエンスカフェ in 名古屋のウェブサイトをご覧ください。 http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html

芸術工学部 卓展

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
8.16 FRI - 8.18 SUN	芸術工学部 卓展 学生主体で行っている成果発表の展覧会です。	10:00~17:00 (8月18日(日)のみ16:00まで) 北千種キャンパス 費用:無料	申込不要 詳しくは芸術工学部ウェブサイトをご覧ください。 情報が確定次第、順次公開します。 https://www.nagoya-cu.ac.jp/sda/

夏開催 OPEN CAMPUS

オープンキャンパス | 6月14日(金)(予定)より本学ウェブサイトオープンキャンパスのページで申込み受付開始予定
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/event/open-campus/>

人文社会学部 7.13 SAT	総合生命理学部 7.13 SAT	経済学部 7.20 SAT	薬学部 8.3 SAT	医学部 8.7 WED	看護学部 8.9 FRI	芸術工学部 8.17 SAT
--------------------	---------------------	------------------	----------------	----------------	-----------------	-------------------

開学70周年記念事業へのご寄付ありがとうございました

寄附顕彰

■個人

500万円以上 林 恭旨 様
50万円以上 田中 道子 様
10万円以上 近藤 重俊 様、田中 喜夫 様、山田 隆夫 様
5万円以上 榑原 芳崇 様、平谷 良樹 様、光岡 正和 様
1万円以上 今枝 悦子 様、植村 久仁子 様、小野 秀樹 様、河合 諄也 様、黒宮 孝二 様、河野 雄二郎 様、小浜 初代 様、杉山 美代 様、山川 毅 様、山田 高栄 様、吉村 義子 様
5千円以上 市原 啓善 様、今井 成美 様、今西 融 様、加藤 京子 様、久世 明子 様、佐藤 節子 様、澤田 康枝 様、下山 陽子 様、棚橋 順治 様、部田 哲雄 様、中島 寛 様、長谷川 勝則 様、服部 明子 様、濱上 敦史 様、平野 陽子 様、深谷 陽子 様、松本 可奈子 様、森下 敦子 様、山崎 まゆみ 様
非公表 青山 高美 様、石原 英子 様、伊藤 盛人 様、伊藤 恭彦 様、尾関 千之 様、尾関 年則 様、小野 菊夫 様、加藤 本成 様、蟹江 久美子 様、河田 成人 様、神田 裕文 様、北原 和子 様、木戸 富美代 様、近藤 祐司 様、佐藤 幹則 様、白幡 敦史 様、中込 恒子 様、中村 均 様、名倉 芳夫 様、西川 あや子 様、花田 明美 様、原田 栄作 様、平野 佳子 様、藤田 あい子 様、二村 明美 様、細野 博行 様、松野 洋子 様、万歳 稔 様、水野 みか子 様、水野 元重 様、森 亮太 様、山下 啓子 様、山田 美穂 様、湯川 泰 様、渡邊 浩 様

■団体

100万円以上 オオタ建設株式会社 様
10万円以上 医療法人やまかみ内科循環器科 山上 祥司 様
医療法人和楽会 貝谷 久宣 様
5万円以上 医療法人マミーローズクリニック 様
非公表 医療法人PAC 理事長 寺田 明彦 様、
名市大ワンダーフォーゲル部OB会一同有志 様

大学振興基金・名市大生みらい応援基金へのご寄附ありがとうございました。

大学振興基金

■個人

1万円以上 島崎 芳明 様、松尾 幸広 様
5千円以上 市原 啓善 様
非公表 天池 雅彦 様、石川 邦子 様、伊藤 盛人 様、
稲垣 菊子 様、菅野 顕 様、近藤 祐司 様、
中西 玲子 様、中野 明美 様、原田 栄作 様、
樋田 和彦 様、宮木 真紀子 様、宮治 真 様、
四ツ柳 鶴 様

名市大生みらい応援基金

■個人

5千円以上 市原 啓善 様
非公表 樋田 和彦 様

■団体

非公表 経済学部1回生68会 様

※五十音順。2019年1月1日から3月31日までに寄附いただき、公表に同意された方。 ※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。 ※古本募金により寄附いただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

募集中!

広報誌「創新」のご意見・ご感想を
ぜひ事務局企画広報課までお寄せください!

E-mail: ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp

本学教職員の
皆さんへ

広報誌「創新」に掲載したい情報はE-mailで、
広報に関する報告・相談は教職員限定サイト「広報ホットライン」
をご活用ください。